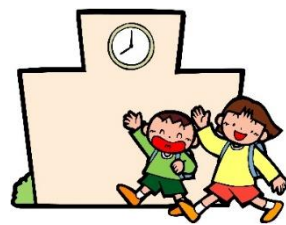
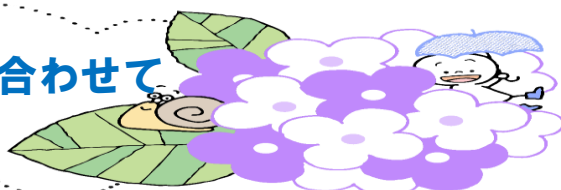


府中小コミュニティ・スクールだより

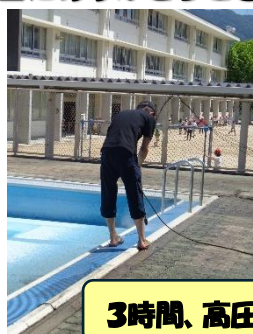
N0.6 令和7年6月11日 発行責任者 校長 青木 真智子



プール掃除ボランティアさんと4年生が力を合わせて プールがきれいになりました！！



6月4日（水）、24名のボランティアの皆さんが参加され、4年生の子供たちと一緒にプール清掃をしてくださいました。プールの中、プールサイド、シャワー場、手洗い場、更衣室、トイレなどプール全体を掃除されました。4年生の子供たちもプールの底をデッキブラシやたわしでボランティアさんと力を合わせ、磨いていきました。ボランティアの皆さんは晴天で暑い中、汗をかきながら長時間にわたり、作業をしてくださいました。きれいになったプールで府小っ子たちも気持ちよく水泳学習をすることができます。本当にありがとうございました。



3時間、高圧洗浄機でプールサイドの掃除



シャワー場の汚れ落とし



トイレもピカピカ



更衣室も隅々まできれいに



仕上げは4年生と一緒に作業

参観前お掃除ボランティアさんによる清掃活動

今年度も参観前お掃除ボランティアの皆さんによる清掃活動が行われます。今年はお子さんの掃除場所と一緒に掃除していただきます。43名もの保護者の皆さんが子供たちと一緒に校内の掃除をしてくださいました。15分間の短時間でしたが、普段の掃除で行き届いていない箇所などきれいになりました。ありがとうございました。



教室の高い場所の拭き掃除



6年生家庭科で～調理実習ボランティア～

5月30日（金）から6月5日（金）の間に、6年生4クラスが家庭科で2時間、調理実習を行いました。

「朝食から健康な1日の生活を」の学習で、炒める調理で朝食のおかずとして、野菜炒めとスクランブルエッグをつくりました。11名の調理実習ボランティアの皆さんが、子供たちが安全に調理の学習をすることができるようサポートをしてくださいました。

ガスコンロの火加減、包丁の使い方、衛生に気を付けるなど留意することが多くある中、ボランティアの皆さんは、6年生の子供たちの様子を見られながら、手を出し過ぎないようにタイミングよくアドバイスをされていました。

ボランティアさんに見守られながら、子供たちは、班で協力し、安心・安全に調理実習を楽しく終わることができました。子供たちからは「ボランティアのお母さんがピーマンのへたと種の取り方を教えてくれたので、1つ力がつきました。」「人参とピーマンを切ったり炒めたりしたら、母の気持ちが分かったような気がしました。」などの声を聞くことができました。

【調理実習ボランティアさんから】

- ・今日できたことや自分の得意なことをぜひ家でもお手伝いしてみてください。家の人も喜ぶと思います。
- ・今日はみんなで協力したけれど、次は一人でやってみてください。
- ・調理している時に順番を代わる代わるやっていて、すごいなと思った。
- ・包丁を使う時の猫の手はやはり、大事である。これからも気を付けてほしい。
- ・何回も繰り返しやっていると、次の動きが見えてくる。
- ・最後の片づけはとてもきれいでした。シンクの周りをよく見て後片付けができていた。



親プロ講座の開催



6月5日（木）に2・5・6年、くじら2・3組、つばき2・3組の授業参観、学年懇談会が行われた後、親プロ講座が開かれました。親プロ講座とは「親の力」を学び合う参加型学習プログラム講座のことです。各プログラムは気軽の交流できる雰囲気の中で親の悩み対にに応じた、どの家庭でもありそうな身近な場面での子供との関わり方を考え、話し合うことができるようになっています。

親プロ講座のねらいは、参加者が「知り合いができた」「子育てについて話ができ、少し気が楽になった」「子育てに役立つヒントがあった」と参加した後に思うことができるようになることです。

初めての親プロ講座は各学年が選んだプログラムで行われました。親プロ講座のファシリテーターの司会のもと、保護者の皆さんに各学年の担任教員が加わったグループごとに話し合いがされました。最初は参加者の皆さんは表情がかたく、緊張された様子でしたが、徐々に打ち解け、笑顔で話が弾んでいました。

【参加者の声より】

- ・自分より先輩（子育て）の話を聞いて「ナルホド！！」と思うことがあった。たくさん話ができてよかったです。
- ・我が家と似たようなことがよそでも起きていると聞いて少し安心した。先生や同じクラスのお母さんと近くで話すことができ楽しかったです。機会があれば、また参加したい。
- ・女の子、男の子でも違いがあり、でもみんな子供を理解していきたいという気持ちをもっていることが分かりました。いろいろな意見が聞けてよかったです。皆さん同じように悩んでいるお話が聞けてよかったです。いろいろな考えもあり、共感できることもあり、楽しかったです。また参加したいです。
- ・短所も見方を変えると長所になることを学び、今後は心に余裕をもって我が子のことを観察したいなと思いました。ありがとうございました。
- ・親の言葉がけ次第で子供の伸びしろが変わるので、ポジティブに物事をとらえて、言葉を選んでいきたいです。自分の子育てのやり方を一度立ち止まって見返してみるよい機会になりました。

2年「みなおして！
～多様な視点から子供を見る～」

5年「寛太くんは青春真ただ中！？
～さあ困った！あなたなら～」

6年「どうする？どういう？
～子供の人間関係へのかかわり～」

